



市民の厚い信頼と期待に応える ～平成26年北秋田市消防出初式～

平成26年北秋田市消防出初式が1月4日、鷹巣地区で開催され、消防団員や婦人消防隊ら617人が市役所前から文化会館までを分列行進しました。

文化会館で行われた式典では、金田咲美消防団長が「地域住民の安全を守るため、最前線で昼夜を問わず勇敢かつ献身的な消防活動に対し、深く感謝申し上げる。消防団員は特別職の地方公務員であることを再認識し、誇りと使命感をもって市民の信頼と期待に応えるべく、一層のご尽力をお願いしたい」などと訓示しました。

商売繁盛、五穀豊穡を祈願 ～第37回北秋田市新春交流会～

北秋田市商工会女性部（和田テエ子部長）主催の第37回北秋田市新春交流会が、1月9日に中央公民館で開かれ、各団体長など約400人が参加し、新年を祝いました。

年頭恒例の新春交流会は、名刺交換会として商工業者や行政、各団体長らが参加して行われているもので、商工会の合併後、市内一本化での開催は今回が4回目。

交流会の中で和田部長は「今年一年の商売繁盛、五穀豊穡、そして、この交流会が素晴らしい年のスタートになることをご祈念している」などとあいさつしました。



交通安全と防犯の決意を新たに ～交通指導隊・防犯指導隊 安全祈願式及び査閲式～

北秋田地区交通指導隊連合会（長岐兼雄会長、隊員57人）と北秋田地区防犯指導隊連合会（畠山東会長、隊員48人）の安全祈願式及び査閲式が、1月11日に合川庁舎で開かれました。

防犯指導隊連合会の査閲式では、査閲のあと畠山会長が「今年の干支である午年にちなんで、この地域が天に羽ばたき明るい社会を築くため、我々隊員一同は、今まで以上に身を引き締め、地域の安全確保にまい進することを誓います」と決意を述べました。



地域の農業と伝統行事を守る ～平成26年JA鷹巣町青年部「雪中田植え」～

今年の稲作の豊凶を占う小正月行事「雪中田植え」が、1月15日に大太鼓の館前で行われました。

開会にあたり、JA鷹巣町青年部の堀部靖部長は「地域の農業、このような伝統行事を守り続けていきたい」などとあいさつ。雪中田植えでは、田植え人を務めた青年部の奈良田大輔さんが、けら、菅笠姿の昔ながらの装いで雪田に計16束の「苗」を丁寧に植え付け、参加者全員で五穀豊穡を祈願しました。

なお、豊凶を占う雪中稲刈りは2月1日に行われます。



新春トピックス 2014年がスタート

2014年の新春を迎え、恒例の第33回北秋田市元旦マラソンが1月1日、市役所周辺をコースに開かれ、市民ら216人が今年の走り初めをしました。

種目はファミリーコース（2km）とチャレンジコース（4km）の2部門。午前10時30分、号砲とともにスタートしたランナーたちは、小雨交じりの寒風のなかで自い息を吐きながらも、沿道の家族らから声援を受けて完走を目指しました。



216人がさわやかに走り初め ～第33回北秋田市元旦マラソン～

一年の安全と地域発展を祈願 ～平成26年「大太鼓叩き初め」～

1/2

新春恒例の「大太鼓叩き初め」が1月2日、大太鼓の館で行われ、大太鼓の館と物産館への誘客、施設での無事故や市の発展などを祈願しました。

演奏の前に上町・下町大太鼓保存会を代表して下町大太鼓保存会の藤島勝政会長が「今日は皆さんの一年が幸せになるよう、そして願い事が叶うよう、思いを込めて演奏したい」などとあいさつし、4張りの綴子大太鼓で大きな音と振動を会場内に響かせました。

